

第5章 起動と終了

高齢者用文書作成練習ソフトの起動方法と終了方法を説明します。また、起動画面（メインメニュー画面）についても説明します。

1. 起動

高齢者用文書作成練習ソフトの起動は、つぎの手順で行います。

- ① MS - Windows を起動します。
- ② MS - Windows のプログラムマネージャウィンドウを開きます。
- ③ 高齢者用練習ソフトグループウィンドウを開きます。
- ④ 文書作成アイコンをダブルクリックします。

2. 起動画面（メインメニュー画面）

高齢者用文書作成練習ソフトを起動すると、図5-1のようなメインメニュー画面（イメージ）が表示されます。

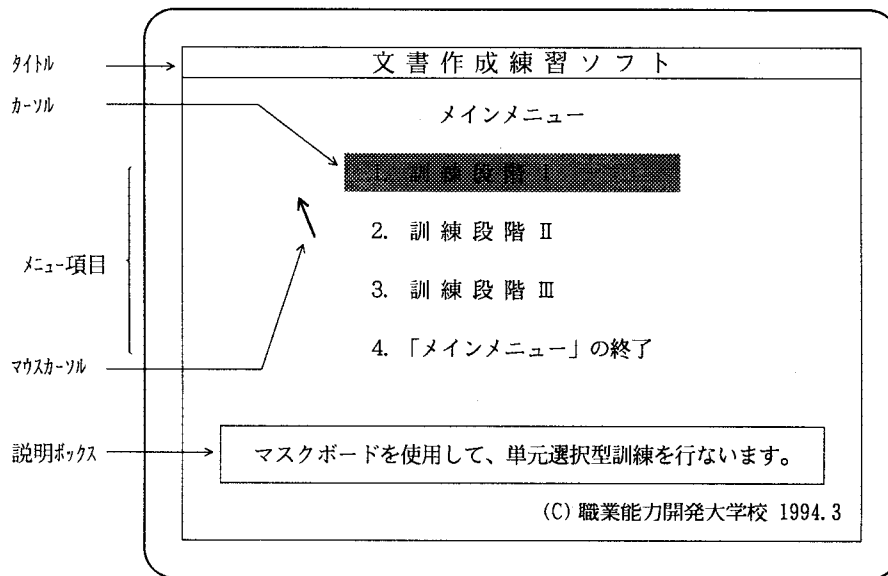


図5-1 メインメニュー画面

各部の名称と内容は次の通りです。

- ・タイトル : 高齢者用文書作成練習ソフトのソフト名を簡略体で表示します。
- ・メニュー項目 : 高齢者用文書作成練習ソフトで実行する項目を示します。
- ・カーソル : 選択を行っている項目を示します。
- ・マウスカーソル : マウスの動きに従って移動します。マウスポインタと呼ぶ場合もあります。
- ・説明ボックス : カーソル位置のメニュー項目の説明を行います。

(1) メインメニュー画面

メインメニュー画面は、高齢者用文書作成練習ソフトを起動したときや各訓練段階から戻ってきたときに表示される画面であり、この画面で各訓練段階の選択を行います。

(2) メニュー項目

メインメニューで選択する項目は下記の通りです。

- ① 訓練段階Ⅰ … マスクボードを使用して、単元選択型訓練を行います。
- ② 訓練段階Ⅱ … マスクボードを使用して、単体使用型訓練を行います。
- ③ 訓練段階Ⅲ … 一般キーボードを使用して、単体使用型訓練を行います。
- ④ 「メインメニュー」の終了 … 「メインメニュー」を終了します。

(高齢者用文書作成練習ソフトを終了します。)

(3) メニュー項目の選択方法

メニュー項目を選択するには、キーボードで選択する方法とマウスで選択する方法があります。

① キーボードで選択する方法

数字キー（1～4）でカーソルを移動し、リターンキーを押して実行を開始します。

② マウスで選択する方法

マウスカーソルを選択する項目に移動し、マウスの左ボタンをクリックすると実行を開始します。

(4) キーボード確認ウィンドウ

各訓練段階の実行を開始すると、つぎのようなキーボード確認ウィンドウが開きます。接続されているキーボードを確認してください。

- 訓練段階に合ったキーボードが接続されている場合

<Y・はい>をマウスでクリックしてください。

実行画面（訓練段階Ⅰの場合は単元選択メニュー画面）が開きます。

- 訓練段階に合っていないキーボードが接続されている場合

<N・いいえ>をマウスでクリックしてください。

高齢者用文書作成練習ソフトを終了し、訓練段階に合ったキーボードを接続してください。（キーボードの接続方法は『第4章 キーボードの取り付け』を参照）

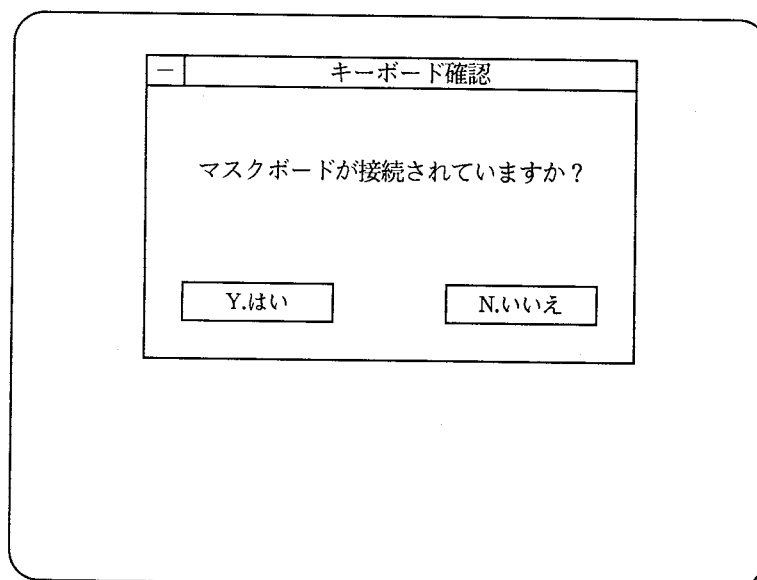


図5-2 訓練段階Ⅰ、Ⅱのときのキーボード確認ウィンドウ

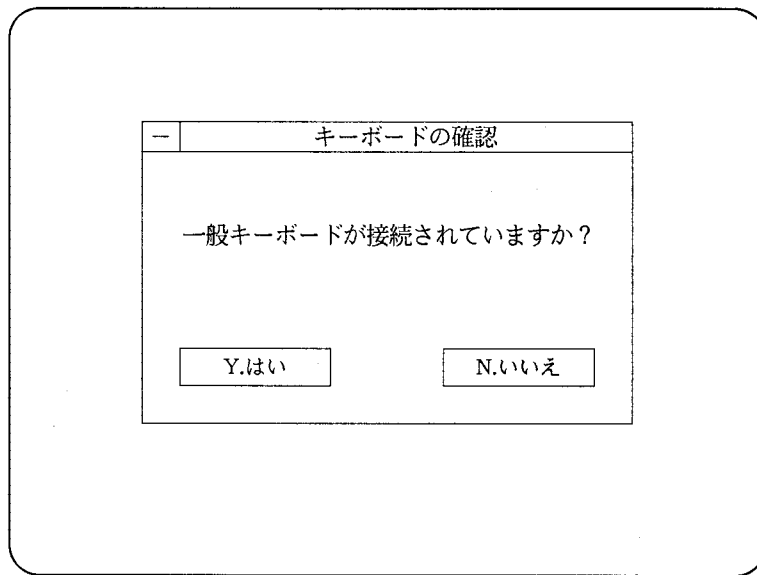


図5-3 訓練段階Ⅲのときのキーボード確認ウィンドウ

3. 終了

高齢者用文書作成練習ソフトを終了するには、メインメニューで [4.「メインメニュー」の終了] を選択します。

高齢者用文書作成練習ソフトを終了すると、MS - Windowsに戻ります。